

技術資料（TDS）

作成日 2025/6/17

・ 特徴

アケミ マーブルフィラー1000 透明はスチレン含有の不飽和ポリエステル樹脂をベースとした液状の2液性の製品です。

特性

- － 様々なところで充填・補修に適合
- － 速硬化性（20～60分）
- － ツヤ出し作業が容易
- － 最高 60～70℃までの高温まで優れた耐久性を有する
負荷のない（荷重がかからない）所であれば最高 100～110℃の高温下でも優れた耐久性を有する
- － 優れた耐水性、耐油性
- － 放射エミッションクラス A+（外部試験機関により確認済み）

・ 適応範囲

アケミ マーブルフィラー1000 透明は自然石のグラスファイバーの補強材と組み合わせてスラブの裏面補強に適しています。補修する箇所にあった石をいろんな大きさに砕き樹脂と混ぜて補修し、研磨して光沢を出すこともできます。

アケミ マーブルフィラー1000 には粘度に応じて次の種類があります。

- ・ アケミ マーブルフィラー1000 透明：中粘度
- ・ アケミ マーブルフィラー1000 透明エキストラリキッド：低粘度
- ・ アケミ マーブルフィラー1000 透明Lスペシャル：高粘度

・ 使用方法

1. 被着材料表面の水分と汚れを除去します。接着面を荒し、完全に乾燥させてください。
2. 着色にはアケミ 着色ペースト・スペクトラムペーストを最大 5%まで添加できます。
アケミ マーブルフィラー1000 透明エキストラリキッドを混合し適度な粘度にて使用することができます。
3. 硬化剤を主剤 100g に対し 1～4g（最大 4%）使用します。（チューブから 4～5cm 出したものが 1g相等です）
4. 主剤と硬化剤をしっかりと混ぜます。混合後 3～16分（20℃）で作業を終えてください。
硬化剤の添加量により硬化速度が変わります。
5. 20～60分で表面が硬化し、次の作業をすることができます。
6. 温めると硬化速度を早め、温度を下げると硬化速度が遅くなります。
7. 使用道具は洗浄し清潔にしてください。

・ 特記事項

- － 手袋を使用し手を保護してください。
- － 硬化剤を 4%以上混合すると表面硬化が悪くなります。
- － 硬化剤を 1%以下にし、低温（5℃以下）になると硬化がかなり遅くなります。

- 硬化収縮があるので接着面はできるだけ薄く（最大1mm）してください。
- 保管状態が悪いと硬化物に良い特性が得られません。冷暗所で保管してください。
- コンクリートなどのアルカリ性の建材と不飽和ポリエステルとの相性は悪く劣化が進みやすくなります。
- 硬化物は若干黄変することがあります。
- 一度硬化した硬化物は溶解剤でも取り除くことはできません。

高温（200℃以上）にて物理的に取り除くことは可能ですが接着面等損傷の可能性あります。

・ 技術データ

色	ハニーイエロー		
比重	1.05～1.15 g/ cm ³		
可使時間（硬化剤を混合してから使用できる時間（分））			
a) 20℃（雰囲気温度）の場合	透明	エクストラキット [®]	L-ス [®] シャル
1%の硬化剤	12-14 分	9-11 分	8-10 分
2%の硬化剤	6-8 分	7-9 分	5-6 分
3%の硬化剤	5-6 分	5-6 分	4-5 分
4%の硬化剤	4-5 分	4-5 分	3-4 分
b) 2%の硬化剤添加の使用			
10℃（雰囲気温度）	13-16 分	12-14 分	12-14 分
20℃（雰囲気温度）	6-8 分	7-9 分	5-6 分
30℃（雰囲気温度）	4-5 分	4-5 分	3-4 分

引張り強度 DIN 53455 : 40-50 N/mm²

曲げ強さ DIN 53454 : 100-110 N/mm²

・ 保管期間

直射日光を避け、湿気のない冷暗所で元の容器で1年。

・ 健康と安全

この製品の使用前に安全データシートをご一読ください。

・ 重要な注意事項

使用に当たっては、必ず予備テストを行い確認の上、実際の使用をしてください。